

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374200257
事業所名	グループホーム ルミナス大府

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 吉田地区の阿久比町芸能祭では、今年は利用者が詩吟を発表している。食器洗いボランティアが朝・夕来てくれるお陰で、職員は利用者に集中して関わることが出来ている。その他に新しいボランティアとして、傾聴ボラが来るようになり利用者とは話をしたり、レクリエーションを一緒に行ったりしている。地域の人とのつきあいは、今まで通り続けられている。また、専門学校の実習生の受入れをして、ケアの体験をしてもらっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月毎に6回行われており、そのうち2回は家族会も兼ねて会議を行い、その折には講師を招いて勉強会（認知症の理解と対応についてなど）を行なっている。会議の中でホームの部屋が空いていることを伝え、民生委員や市職員、包括支援センターなどに協力をお願いしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定更新には、行ける人は本人も一緒に役所に出向いている。包括主催の認知症カフェについては、本部が中心となり話し合い中だが、グループホームも協力をすることを検討中である。市主催の実践者研修など積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会は年4回行われ、そのうち2回は運営推進会議と兼ねて行われており、家族の参加は多い。勉強会はためになるので、また行なって欲しいとの意見ももらっている。日帰り旅行（京都や伊勢など）は、家族と利用者と一緒に楽しく過ごす機会となっている。ホーム便りや法人便りで、行事の時の楽しそうな写真を載せ、家族に発信している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				